

個別施設計画（スポーツ施設）

平成 31 年 3 月
令和 5 年 3 月改正
山梨県

目次

1	目的・位置付け	1
2	施設の状況・課題	1
3	今後の施設管理の方針	3
4	長寿命化に関する方針	3
5	長寿命化実施計画	5
6	長寿命化対策の実施効果	5
<別紙>	長寿命化実施計画（詳細）	6
<別表>	施設の建築物等所有状況一覧	7

1 目的・位置付け

(1) 目的

県が管理・所有する公共施設について、将来的な活用を見据えた総合的かつ計画的な管理を推進するため「個別施設計画」を策定し、利用者の安全の確保とともに、長寿命化型の管理を行うことにより、ライフサイクルコストの削減、財政負担の平準化、及び施設の長寿命化を通じた県民サービスの向上を図ることを目的とする。

(2) 位置付け

本計画は、「山梨県公共施設等総合管理計画」に基づく施設類型ごとの個別施設計画(国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定する「個別施設ごとの長寿命化計画」)である。

(3) 対象施設

大分類	中分類	小分類	施設番号、施設名称		所管部局
I 県民利用 施設	2 スポーツ・レ クリエーショ ン系施設	① スポーツ系施 設	16	八代射撃場	スポーツ 振興局

※分類は「山梨県公共施設等総合管理計画」における施設類型

(4) 計画期間

平成30年度から令和9年度までの10年間とする。

ただし、計画期間の中間年を目途に、必要に応じて計画内容の見直しを行うこととする。

2 施設の状況・課題

(1) 施設における建築物の所有状況

No.	施設名	管理棟	射場	便所	合計
16	八代射撃場	1	2	2	5

※詳細データは<別表>のとおり

(2) 施設の状態（老朽化状況）

1) 八代射撃場

八代射撃場は、昭和 61 年に開催のかいじ国体に向けて整備されたもので、建築基準法の耐震性を有している。建築から 30 年以上経過しているため、経年劣化は見られるものの、施設利用に際しての必要最低限の安全性は確保されている。

施設は、平成 28 年 2 月に策定した県有スポーツ施設整備の基本方針に基づき、維持管理を行っており、指定管理者が建築基準法に基づく法定点検を実施するとともに、日常点検を実施していることから、必要に応じて修繕を実施している。

しかし、エアライフル射場においては、雨漏りなどが確認されていたことから、令和 4 年度に屋根改修工事を実施した。

今後も、施設の状態を注視し、機能維持できるよう、計画的な修繕等を検討する必要がある。

(3) 施設の運営・利用状況

1) 八代射撃場

八代射撃場は、射撃の普及振興を図ることを目的としており、県内において、国体等の種目になっているスモールボアライフルやエアライフル、ビームライフルの練習が可能な一般開放施設は当施設以外にない状況である。

利用者数は施設の特異性もあり、決して多くはないが、県外の代替施設を利用するには利用者の負担の増大や練習量が制限されることになるため、今後も施設を維持していく必要がある。

施設の運営については、平成 18 年度以降、指定管理者制度を導入し、効率的な施設運営を図っている。

(4) 人口減少・社会環境変化に伴う利用者需要の動向

1) 八代射撃場

競技の性格上、銃砲所持許可を得た者しか利用出来ないことから、県内のライフル射撃競技人口は、令和元年度末 111 人、令和 3 年度末 94 人と減少傾向ではあるが、首都圏の大学生の合宿先となっているなど、施設利用に対する需要は高い。

(5) 今後の課題

1) 八代射撃場

八代射撃場は築後 30 年以上が経過しており、今後、屋根、壁などの建築部位における大規模改修が必要となる可能性がある。

しかし、国体における強化拠点として利用がされており、毎年のように入賞者を出すなど、競技力の向上に寄与しているだけでなく、競技会開催や練習が可能な県内唯一の施設として、本県のライフル射撃の普及振興のため、今後も適切な管理を行う中で施設を維持していくことが必要である。

3 今後の施設管理の方針

今後も継続して使用していく必要がある施設については、長寿命化事業（施設の使用年数を法定耐用年数を超えて延伸させる事業）を実施する。

また、施設の改修費の総額が 10 億円以上となる場合は、「山梨県 P P P / P F I 導入指針」に基づき、P F I 等の導入を検討する。

各施設の管理の方針は次のとおり。

(1) 八代射撃場

県内におけるライフル射撃の振興のため、必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

4 長寿命化に関する方針

長寿命化対象施設のうち次表の建築物について長寿命化事業を実施する。

No.	施設名	長寿命化対象建築物	
16	八代射撃場	16-1	県営八代射撃場 管理棟
		16-2	県営八代射撃場 スモールボアライフル射撃場
		16-3	県営八代射撃場 エアライフル射撃場

長寿命化事業は、「県公共施設マネジメント実施方針」に基づき、目標使用年数 80 年に向け、計画保全部位・設備について計画的な改修を実施する。

なお、事業の実施に当たっては、「県建築物点検マニュアル」に基づき定期点検を実施し、施設の安全性や劣化度等を十分に考慮し改修箇所の優先順位づけを行う。

また、点検結果及び改修履歴は、公共施設・財産マネジメントシステムに記録し、計画的及び効率的な保全業務に活用する。

<参考> 保全管理の考え方（「県公共施設マネジメント実施方針」）

○管理分類ごとの保全方針

分類		考え方	保全方針
計画保全	予防保全	劣化により建築物の構造躯体の寿命に直接影響を与える部位、故障等した場合に施設利用者の安全性や施設の機能維持に重大な影響を与える設備	予防保全の観点から不具合が生じる前に保全を実施する
	監視保全	劣化・故障等により建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持に影響するが、事前の兆候を把握することにより対処可能な部位・設備	診断や点検結果を注視し、機能停止等の発生前に劣化や不具合の兆候に応じて対応する
事後保全		不具合が生じてから対応しても、建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持への影響が少ない部位・設備	劣化の進行や機能停止の発生状況に応じて適宜対応する

○建築部位・設備ごとの管理分類

建築部位・設備			計画保全		事後保全
			予防保全	監視保全	
建築	屋根		○		
	外壁	外壁	○		
		外部天井		○	
	建具	外部建具、自動扉		○	
		その他建具			○
内部	内部仕上等			○	
電気設備	受変電	高圧	○		
	発電・静止形電源	非常用発電、交流無停電電源	○		
		太陽光発電			○
	電力	配管配線等、電線類、制御盤、分電盤、OA盤、蛍光灯他			○
	中央監視	中央監視	○		
通信・情報	LAN、電話、表示、映像、防犯等				○
	自動火災報知			○	
機械設備	空調設備	熱源	○		
		空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、ポンプ、タンク、ダクト、配管		○	
	換気設備、排煙設備、自動制御設備、給排水設備、消火設備、昇降機			○	
	衛生設備				○

5 長寿命化実施計画

長寿命化対象建築物ごとの実施計画は次のとおり（詳細は＜別紙＞参照）。

【単位：千円】

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983							282	2,960	
		016-02	県営八代射撃場 スモールボアライフル射場	1983					3,624	38,039			
		016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983		662		14,205					
16 集計						662		14,205	3,624	38,039	282	2,960	
総計						662		14,205	3,624	38,039	282	2,960	

※ 実施計画の改修費や改修年度は、保全マネジメントシステム（BIMMS）を活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

6 長寿命化対策の実施効果

長寿命化対策の今後 50 年間の実施効果は次表のとおり。

【単位：百万円】

長寿命化型	事後保全型	長寿命化対策の実施効果
926	1,724	△798

※長寿命化型：BIMMS による全建築物の費用推計（50 年間）

※事後保全型：総務省費用推計ソフトによる全建築物の費用推計（50 年間）

長寿命化実施計画（詳細）

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2063										0
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2026							167	1,757		1,924
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983	建築 屋根	屋根スレート・かわら類	予防保全	30		2026							115	1,203		1,318
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2029										0
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
16	八代射撃場	016-01	県営八代射撃場 管理棟	1983	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
16	八代射撃場	016-02	県営八代射撃場 スモールポアライフル射場	1983	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2063										0
16	八代射撃場	016-02	県営八代射撃場 スモールポアライフル射場	1983	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2024					1,590	16,687				18,277
16	八代射撃場	016-02	県営八代射撃場 スモールポアライフル射場	1983	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2024					2,034	21,352				23,386
16	八代射撃場	016-02	県営八代射撃場 スモールポアライフル射場	1983	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
16	八代射撃場	016-02	県営八代射撃場 スモールポアライフル射場	1983	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
16	八代射撃場	016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2063										0
16	八代射撃場	016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2022		662	0	14,205						14,867
16	八代射撃場	016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2029										0
16	八代射撃場	016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2029										0
16	八代射撃場	016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
16	八代射撃場	016-03	県営八代射撃場 エアライフル射場	1983	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
			長寿命化対象1棟			長寿命化対象	予防保全				0	662	0	14,205	3,624	38,039	282	2,960	0	59,772
							監視保全				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
						長寿命化対象施設計					0	662	0	14,205	3,624	38,039	282	2,960	0	59,772

※ 実施計画の改修費や改修年度は、BIMMS を活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

施設の建築物等所有状況一覧 (R4.3.31 現在)

長寿命化対象	法定点検	施設番号	施設名称	所在地	建物番号	建物名称	建物種目	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造	(地上階数)	(地下階数)	新築日付	築年数	耐震診断状況	耐震補強状況	所管課
○	○	16	八代射撃場	笛吹市八代町竹居字大口山	1	県営八代射撃場 管理棟	事務所建	210.00	253.67	SRC	2	0	1984/3/25	38	不要	不要	スポーツ振興局 スポーツ振興課
○	○	16	八代射撃場	笛吹市八代町竹居字大口山	2	県営八代射撃場 スモールボアライフル射場	事務所建	841.68	807.96	鉄骨造	1	1	1984/3/25	38	不要	不要	スポーツ振興局 スポーツ振興課
○	○	16	八代射撃場	笛吹市八代町竹居字大口山	3	県営八代射撃場 エアライフル射場	事務所建	982.28	948.56	鉄骨造	1	0	1984/3/25	38	不要	不要	スポーツ振興局 スポーツ振興課
		16	八代射撃場	笛吹市八代町竹居字大口山	4	県営八代射撃場 便所	雑屋建	6.40	6.40	鉄骨造	1	0	1984/3/25	38	不要	不要	スポーツ振興局 スポーツ振興課
		16	八代射撃場	笛吹市八代町竹居字大口山	5	県営八代射撃場 便所	雑屋建	6.40	6.40	鉄骨造	1	0	1984/3/25	38	不要	不要	スポーツ振興局 スポーツ振興課